成28年)3月29日 火曜日 朝日新聞 1892年3月11日第3種郵便物認可

安保法 施行

集団的自衛権容認、専守防衛が変質

集団的自衛権を行使できるようにする安全保障関連法が29日、施行された。自衛隊の海外での武力行使や、米軍など他国軍への後方支援を世界中で可能とし、戦後日本が維持してきた「専守防衛」の政策を大きく転換した。民進、共産など野党は集団的自衛権の行使容認を憲法違反と批判。安保法廃止で一致し、夏の参院選の争点に据える。

違憲批判、参院選争点

安保法は、昨年9月の通常国会で、自民、公明両党が採決を強行し、成立した。集団的自衛権行使を認める改正武力攻撃事態法など10法を束ねた一括法「平和安全法制整備法」と、自衛隊をいつでも海外に派遣できる恒久法「国際平和支援法」の2本からなる。戦後の歴代政権は、集団的自衛権行使を認めてこなかった。しかし安保法により、政府が日本の存立が脅かされる明白な危険がある「存立危機事態」と認定すれば、日本が直接武力攻撃されなくても、自衛隊の武力行使が可能になった。

安倍晋三首相は日本の安全保障環境の悪化を挙げて法成立を急いだ。しかし、国連平和維持活動(PKO)での「駆けつけ警護」や平時から米艦船などを守る「武器等防護」をはじめ、同法に基づく自衛隊への新たな任務の付与は、夏以降に先送りする。念頭にあるのは、今夏の参院選だ。世論の反対がなお強いなかで、安保法を具体的に適用すれば、注目を集めて参院選に影響する。そうした事態を避ける狙いがある。

その一方で、安保法を踏まえた日米防衛協力のための指針(ガイドライン)に基づき「同盟調整メカニズム」が始動。自衛隊と米軍の連絡調整は一層緊密化した。今年1月以降の北朝鮮の核実験やミサイル発射を受け、首相は「日米は従来よりも増して緊密に連携して対応できた」と安保法の効果を強調した。自衛隊は今後、部隊行動基準や武器使用規範を改定し、それに従った訓練を行う。

民進党に合流する前の民主、維新両党は2月、安保法の対案として「領域警備法案」などを国会に提出。共産党など他の野党とは「集団的自衛権の行使容認は違憲」との点で一致し、安保法廃止法案も提出している。首相は野党連携に対し、「安全保障に無責任な勢力」と批判を強める。安保法をどう見るかは、今夏の参院選で大きな争点となる。

(本田修一)

2面=違憲の疑念残る
4面=広がる自衛隊活動
16面=社説
17面=永遠平和と安保法
38面=この先も考える

抗議続く

安全保障関連法の施行が迫った28日、各地で関連法に反対するデモなどがあった。学生団体「SEALDs(シールズ)」は同日夜、国会前で抗議行動を展開。約500人が「憲法を守れ」などと訴えた (長島一浩撮影)

■安全保障関連法の主な法律

集団的自衛権の行使を認める改正武力攻撃事態法
地球規模で米軍などを後方支援できる重要影響事態法
平時でも米艦防護を可能とする改正自衛隊法
武器使用基準を緩め、「駆けつけ警護」や「治安維持任務」を可能とする改正PKO協力法
他国軍の後方支援のために自衛隊をいつでも派遣可能にする国際平和支援法(新法)

脱出へ 生徒手帳隠し持つ

15歳「身元証明に」 誘拐容疑の男確保

埼玉県朝霞市で行方不明になり約2年ぶりに保護された女子中学生(15)が、持っていた生徒手帳について「逃げられたときに身元証明に役立つと思い、捨てられないように隠し持っていた」と話していることが捜査関係者への取材でわかった。県警は、女子生徒が長期間にわたって逃げ出す機会をうかがっていたとみて調べている。▼39面=手紙

「書かされた」

未成年者誘拐容疑で公開指名手配された東京都中野区東中野3丁目、寺内樺風(かぶ)容疑者(23)は、静岡県伊東市内で首から血を流した状態で見つかり、身柄を確保された。「自殺しようとした」と話しており、数日入院する見込みで、埼玉県警は退院後に逮捕する。

捜査関係者によると、寺内容疑者は千葉市稲毛区のアパートに住んでいたが、今年2月に中野区内のアパートに転居した。このアパートから逃げ出し、保護された女子生徒は、生徒手帳のほか現金170円も持っていた。「室内を掃除中に見つけた。逃げる時に使えると思い、持っていた」と話しているという。

県警は、家宅捜索で女子生徒のものとみられる出身中学校のバッジのついた制服や、名字の刺繍(ししゅう)の入った

タoffset>